

平成29年2月14日

稲敷市長 田口久克様

稲敷市総合計画審議会  
会長 横須賀 徹

### 第2次稲敷市総合計画の策定について（答申）

平成27年12月18日付け稲政企第69号をもって諮問のあった標記の件について、稲敷市総合計画審議会条例第2条に基づき、本審議会において慎重に審議した結果、別冊「第2次稲敷市総合計画（案）」としてまとめましたので答申いたします。

なお、計画の策定及び推進にあたっては、市民の声をしっかりと汲み取り、下記の付帯意見に十分配慮しながら、「みんなが住みたい素敵なまち」の実現に向けたまちづくりに努めることを要望します。

#### 付帯意見

##### ○重点プロジェクト

計画期間において、優先的かつ重点的に取り組むべきとした「重点プロジェクト」を積極的に推進するよう努められたい。

##### ○人口減少対策

将来人口の目標達成に向けて、都市基盤の整備や圏央道IC周辺の効果的な土地利用を推進するとともに、子育て・教育・福祉・保健・雇用の充実をはじめ、安心して暮らしやすいまちづくりの推進に努められたい。

##### ○市民協働

本計画の趣旨及び内容を分かりやすく周知するとともに、計画の推進にあたっては、広く市民の理解と協力が得られ、市民一人ひとりが主役となってまちづくりに取り組めるよう努められたい。

##### ○取組姿勢

各施策の推進にあたっては、職員一人ひとりが積極的な姿勢をもって、庁内組織の横断的な連携と協力により推進するよう努められたい。

##### ○進行管理

「基本計画」に位置づける施策の推進にあたっては、まちづくりの基本理念、将来像を念頭に置き、より実効性の高い施策展開を図るため、着実な進行管理を行い、施策の進捗状況や検証の結果が市民に広く共有されるよう努められたい。